

# 福祉 おおあみ

発行者 大網白里市社会福祉協議会  
大 網 支 部  
発行人 大網支部長 後 藤 正 義  
発 行 令和6年3月 第66号



(来場者でにぎわう会場)



(福祉体験)



(大網支部バザー)



(写真展)

<第2回 大網ふれあい広場 より>

## ～総会および本年度の概況～

5月13日（土）に保健文化センターにおいて、令和5年度の支部定期総会を開催しました。総会では本年度の事業計画・収支予算・役員選出などについての活発な討議が行われ、いずれも原案どおり可決・承認されました。

この数年間、コロナ禍で中止を余儀なくされたさまざまな事業のうちの一部を本年度から再開することができています。例を挙げると学童保育、幼稚園そしてサロンへの訪問などです。福祉施設との交流はまだ再開できていませんが、来年度以降にぜひ実施したいと考えています。

常時活動である「お一人暮らし高齢者の見守り活動」には、本年度も担当の理事全員でとりくむことができました。また「第2回大網ふれあい広場」開催や小学校と連携した「福祉教育推進事業」の実施なども前年度以上に充実した活動になりました。

### <総会の議決事項および実績概要>

#### <1>年間活動計画

- (1) 全体事業
  - ① 福祉教育推進事業
  - ② 地域福祉座談会 (中止)
  - ③ 見守り活動 (独居高齢者・児童)
  - ④ ふれあいきいきサロン開設の推進
  - ⑤ 大網ふれあい広場
  - ⑥ ふれあいの旅
  - ⑦ 理事研修
- (2) 部会事業
  - ① なかよし部会
    - ・学童保育児童との交流
    - ・介護施設との交流 (中止)
  - ② たすけあい部会
    - ・幼稚園・小学校への支援
    - ・福祉施設との交流・支援 (中止)
  - ③ ふれあい部会
    - ・独居高齢者との交流 (演芸会)
    - ・ふれあいきいきサロンとの交流
  - ④ はつらつ部会
    - ・健康増進活動 (歴史さんぽ)
    - ・スポーツ講習 (グラウンドゴルフ)
  - ⑤ 広報委員会
    - ・広報紙第66号発行
    - ・大網支部活動写真展

#### <2>予 算 額 (大項目のみ)

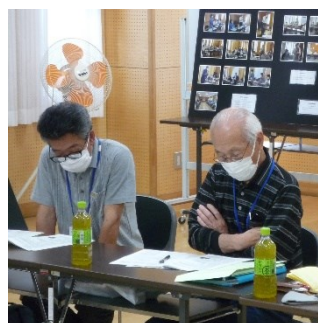
(1) 収入合計	772,199 円
(2) 支出合計	772,199 円
<支出内訳>	
会 議 費	50,000 円
総務全体事業費	190,000 円
部会事業費	300,000 円
事 務 費	70,000 円
印刷・コピー費	90,000 円
備 品 費	30,000 円
渉 外 費	10,000 円
予 備 費	32,199 円

#### <3>新 役 員

支 部 長	後藤 正義	(4区)
副支部長	加藤 悦子	(8区)
副支部長	原嶋 禮子	(笹塚区)
事務局長	矢部 辰夫	(九北区)
事務局次長	竹内 光子	(5区)
会 計	大塚 正枝	(内谷区)
会 計	長井 澄子	(1区)
監 事	石井 勲	(仏島区)
監 事	鈴木 久江	(2区)

### 支部活動を理解、前向きな意欲が高まる～新任理事研修会～

6月4日（日）に中央公民館で新任理事研修会を開催し、支部役員、新任理事合わせて22名が参加しました。役員による社会福祉協議会の概要、大網支部の活動についての説明に続き、質疑応答では新任理事から具体的な活動方法や内容について質問が出ました。前向きに活動したいという新任理事の意欲が強く感じられる意義深い時間になりました。



## 連携のさらなる強化を！～大網地区区長会・大網支部情報交換会～

6月11日（日）に中央公民館において大網地区区長会・社協大網支部情報交換会を開催しました。区長会から19名、支部役員14名で話し合いを行いました。はじめに、社会福祉協議会の概要、および大網支部の活動について役員から説明しました。続いて、区長会のみなさまから支部活動にかかわる多くのご質問・ご意見をいただきました。社協の活動に対する地域の理解をさらに深めていくために、区長・支部社協それぞれの立場で何をしていくべきなのかについて、問題提起をいただきました。活動のさらなる充実と、地域との連携を強化することの大切さについて考える、貴重な機会となりました。



小林大網地区区長  
会長ごあいさつ

## こすもすプランとスカイクロスを学習～第1回理事研修会～

10月5日（木）に保健文化センターで理事研修会（51名参加）を実施しました。

- （1）講義「地域福祉活動計画（こすもすプラン）について」  
講師 加藤 班長（社協本部）
- （2）実習「スカイクロス」体験学習



## 日赤の活動を学び、防災意識の向上へ～第2回理事研修会～

2月16日（金）に理事（視察）研修会（29名参加）を実施しました。

- （1）千葉県赤十字会館訪問  
講義「日本赤十字社の災害救護活動」  
～能登半島地震への対応などについて～
- （2）千葉港・千葉ポートタワー見学



## 晩秋の高尾山、深大寺を訪問～大網支部「ふれあいの旅」～

11月21日（火）に大網支部「ふれあいの旅」を4年ぶりに実施、理事30名が参加しました。好天にもめぐまれ、晩秋の高尾山、深大寺を散策して親睦を大いに深めることができました。みんなで語り合いながらの名物の深大寺そばの味も、また格別のものでした。



## ～福祉教育推進事業～

＜学校と連携し社会福祉の理解を深め、将来地域を担う子どもを育てる事業＞

### 1. 大網小学校

(1) ザリガニ釣り (2年生113名) 6月19日(月) 参加理事28名

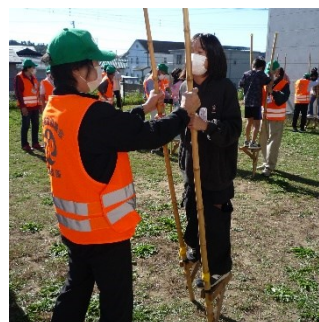


(2) 昔あそび体験 (3年生123名) 10月30日(月)・31日(火) 参加理事63名

竹馬・けん玉などの11種目からグループごとに4種目を選んで体験しました。その他にベーゴマ・竹とんぼ・ゲーゴルゲームを見学・体験しました。ふだんはほとんど知らないさまざまな昔あそびを楽しむ子どもたちの姿に、私たち理事も思わず笑顔になりました。3年生のみなさんからいただいたお礼のメッセージは、大網ふれあい広場で展示しました。



川崎校長先生より  
ごあいさつ



## 2. 大網東小学校

(1) ザリガニ釣り (2年生52名) 6月5日(月) 参加理事19名



(2) ボッチャ体験 10月3日(火)  
(1年生46名) 参加理事16名

(3) 東小まつり 11月18日(土)  
<輪投げ・ゲーゴルゲーム・ミニ鉄道支援>参加理事22名



藤田校長先生より  
ごあいさつ

(4) 福祉体験 (4年生36名) 11月14日(火) 参加理事22名

車いす・高齢者疑似・ガイドヘルプ体験を行いました。体験を通して助け合いの大切さを学ぶ子どもたちの姿から「伝える」ことの意義を私たちも改めて考えることができました。4年生のみなさんからいただいたお礼のメッセージは、大網ふれあい広場で展示しました。



(5) 昔あそび体験 (3年生53名) 2月19日(月) 参加理事28名

竹馬・竹とんぼなどの8種目からグループごとに5種目を選んで体験しました。また、全員でゲーゴルゲームも行いました。どの種目にとりくむ子どもたちからも、大きな歓声と明るい笑顔があふれ、体験後には、子どもたちからお礼として手づくりのメダルを掛けてもらいました。



## ～部会活動紹介～

ここ数年のコロナ禍では、多くの行事・活動が中止になりました。しかし、それもようやく落ち着き、部会活動も充実したものになりつつあります。本年度の部会活動の一部を紹介します。

### <1>なかよし部会

#### 子どもたちの「楽しい」という声が～大網東小学校学童保育～

7月28日（金）に理事12名で訪問、元気な声を受けてゲールゲーム、組み立て飛行機とぼしを行いました。一人一人にプレゼントを渡し、楽しい時間をすごすことができました。



### <2>たすけあい部会

#### かわいい園児からお礼の歌が～大網幼稚園昔あそび～

7月14日（金）に理事9名で訪問。子どもたちは竹とんぼ、おはじきなど6種類の遊びを楽しみ、くじ引きで当たったプレゼントにも大喜び。お礼に園児のみなさんが幼稚園の歌を披露してくれて、心温まるすてきな時間をすごすことができました。



#### みんなで汗をかいて～大網東小学校環境整備～

8月21日（月）に理事11名で訪問、グラウンドにある投てき板、すべり台など7か所の遊具のペンキ塗りを行いました。猛暑の中、先生方とともに汗をかいてとりくみ、色鮮やかに変身した遊具を目の前にしたときには、心地よい達成感を感じることができました。



### <3>ふれあい部会

#### ボッチャ体験「楽しい」と大好評！！～サロン訪問～

3か所のサロンを訪問して、ボッチャゲームや脳トレゲームなどで交流を深めました。

<さくらサロン 8/22(火)> <笹塚サロン 11/24(金)> <竹之下サロン 11/26(日)>



## 和やかな雰囲気楽しいひとときを～ふれあい演芸会・食事会～

1月14日（日）に中央公民館において、一人暮らしの高齢者を対象に、社協理事をふくめて51名参加で開催しました。笑いヨガ、落語、楽器演奏、全員での合唱を楽しみ、お弁当を食べながら近況報告や困りごとの聞きとりなどを行いました。帰るときには外れなしのくじ引きをして、お土産を手笑顔で会場を後にしていました。



<4>はつらつ部会

## 梅雨空を吹き飛ばすナイスプレー！～グラウンドゴルフ親睦会～

6月13日（火）に大網白里市運動広場において総勢41名が32ホールのプレーに汗を流しました。参加者は初心者からベテランまでさまざま。教えあいながら和気あいあい。好プレー、珍プレー、ホールインワンもとび出し、楽しい時間をすごしました。



## 十枝の森を散策して十枝雄三の業績を知る！～大網歴史さんぽ～

12月3日（日）に44名の参加者を得て、生誕150年を迎えた十枝雄三翁の住居跡である「十枝の森」と周辺を散策しました。まずはビデオで十枝翁と両総用水について学び、アリーナを出発して、紅葉真っ盛りの十枝の森へ。みんな元気に約6kmを歩きました。

※大網白里アリーナ（「十枝雄三と両総用水」ビデオ鑑賞）～木崎太政大神～

十枝の森（十枝雄三住居跡／石井雙石頭彰碑）～保食神社～大網白里アリーナ



## 今日はみんなが有名歌手！～カラオケ親睦会～

1月16日（火）に中央公民館において30名以上の参加者を迎えてカラオケ親睦会を開催しました。合間には大正琴の演奏と合唱、ウクレレ漫談、千葉家一太郎師匠の落語など盛りだくさんの内容で「来年もやってね！」と、うれしい言葉がたくさん聞かれました。



## サロン・地域との交流がさらに深まる！！～ボッチャ親睦会～

2月14日（水）に保健文化センターにおいてボッチャ親睦会を開催しました。サロン・地域代表、支部理事など総勢49名が参加して、8チームに分かれて対戦しました。大逆転のファインプレーや予想外のオウンゴールなどもあり、笑顔あふれる楽しい時間をすごすことができました。閉会后には「ぜひ、またやりましょう！」という声。交流が大いに深まりました。



## ～第2回 大網ふれあい広場～

1月28日（日）に保健文化センターにおいて「大網ふれあい広場」を開催しました。昨年に続き、本年度は第2回ということで、内容がさらに充実するようにとりくみました。福祉体験、昔あそび体験に加えて、新しく設けた福祉バザーコーナーは、みんなで持ち寄った多くの品と破格値に人だかり。手づくり体験コーナーでは、親子や友だちどうして「小物づくり」に挑戦するなど盛況でした。来場者は192名、多くのみなさまから“楽しかったヨ！”の言葉をいただきました。当日の「能登半島地震災害義援金」募金9,930円は、日本赤十字社に送りました。

<ボッチャ体験> <昔あそび（けん玉）> <手づくり体験> <十日会バザー>



## お変わりありませんか？～お一人暮らし高齢者の見守り活動～

平成21年度に活動を開始してから15年目になりました。理事約60名が、安否確認をおもな目的として、対象者を毎月1回訪問しています。理事である民生児童委員を地域責任者と定めて、定例会を開催し、効果的な活動を推進しています。お困りごとの取り次ぎもしております。

## ご協力をいただき、ありがとうございました～共同募金活動～

千葉県共同募金会の依頼を受けて、該当地域の理事約20名で12月初旬に「企業・商店等募金」を実施しました。おかげさまで、66事業所から、総額32万円の募金をお預かりし、全額を共同募金会に納入しました。ご協力ありがとうございました。

## ワークエキスポや子どもフェスタにも参加！～外部事業への協力～

- <1>ワークエキスポ2023（市商工会青年部主催）10月28日（土）
  - ・ボッチャ体験コーナー（2面）の運営協力（参加理事8名）
- <2>異世代交流子どもフェスタ（市子ども会育成連絡協議会主催）12月3日（日）
  - ・昔あそび体験の支援、ミニ鉄道の運営協力（参加理事10名）